



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6331 URL <http://www.kakoki.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高木 紀一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 和也 TEL 044-333-5354
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,413	△9.8	△397	—	△307	—	1,150	—
29年3月期第1四半期	6,005	△6.4	△293	—	△458	—	△310	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,617百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △566百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.55	—
29年3月期第1四半期	△3.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	40,957	18,596	45.4	235.22
29年3月期	42,733	17,374	40.7	219.77

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 18,596百万円 29年3月期 17,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金及び年間配当金合計は5円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	△1.0	△200	—	△200	—	1,250	—	158.11
通期	35,000	△3.1	1,300	0.4	1,300	△3.9	2,300	135.5	290.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は29円9銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	79,139,500株	29年3月期	79,139,500株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	81,171株	29年3月期	80,425株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	79,058,826株	29年3月期1Q	79,059,436株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成29年6月29日開催の第93回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定です。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 5円

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 29円 9銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外政情不安等による先行き不透明感は残りましたが、海外経済の復調に伴う輸出の増加、国内における雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費及び民間設備投資にも持ち直しの動きが見られ、企業の景況感が改善する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような事業環境の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、5,413百万円と前年同四半期に比べ9.8%の減少となりました。損益面におきましては、売上高の減少による売上総利益の減少により、当第1四半期連結累計期間における営業損失は397百万円（前年同四半期は293百万円の損失）、経常損失は307百万円（前年同四半期は458百万円の損失）となりました。また、繰延税金資産を計上した結果、法人税等調整額がマイナスとなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,150百万円（前年同四半期は310百万円の損失）となりました。

なお、当社グループでは、売上高が上半期に比べ下半期に、また、第2四半期連結会計期間末及び連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高3,079百万円（前年同四半期比7.3%減少）、営業損失601百万円（前年同四半期は590百万円の損失）となりました。

単体機械事業については、売上高2,334百万円（前年同四半期比13.0%減少）、営業利益203百万円（前年同四半期比31.4%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,775百万円減少の40,957百万円となりました。これは、現金及び預金の増加853百万円、仕掛品の増加681百万円、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加等による投資有価証券の増加497百万円等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少3,981百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,997百万円減少の22,361百万円となりました。これは、前受金の増加293百万円、賞与引当金の増加319百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少1,962百万円、未払法人税等の減少276百万円、その他固定負債の減少1,188百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,221百万円増加の18,596百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加754百万円、投資有価証券評価差額金の増加等によるその他包括利益累計額の増加466百万円等の影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,255	6,109
受取手形及び売掛金	16,719	12,737
電子記録債権	611	502
製品	802	820
仕掛品	1,510	2,191
材料貯蔵品	965	1,008
その他	1,370	1,646
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	27,220	24,999
固定資産		
有形固定資産	4,757	4,746
無形固定資産	283	259
投資その他の資産		
投資有価証券	10,301	10,799
その他	219	194
貸倒引当金	△49	△41
投資その他の資産合計	10,471	10,952
固定資産合計	15,512	15,958
資産合計	42,733	40,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,472	6,509
電子記録債務	1,172	1,173
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	308	31
前受金	531	824
賞与引当金	617	936
役員賞与引当金	16	—
完成工事補償引当金	83	100
受注工事損失引当金	28	93
その他	1,038	997
流動負債合計	13,269	11,666
固定負債		
長期借入金	2,300	2,300
役員退職慰労引当金	85	—
P C B 処理引当金	17	17
退職給付に係る負債	8,015	7,895
その他	1,671	482
固定負債合計	12,089	10,695
負債合計	25,358	22,361

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,202	4,202
利益剰余金	8,010	8,765
自己株式	△18	△18
株主資本合計	16,151	16,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,956	4,298
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△163	△175
退職給付に係る調整累計額	△2,570	△2,436
その他の包括利益累計額合計	1,222	1,689
純資産合計	17,374	18,596
負債純資産合計	42,733	40,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,005	5,413
売上原価	4,751	4,454
売上総利益	1,253	959
販売費及び一般管理費	1,547	1,357
営業損失(△)	△293	△397
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	89	109
その他	0	2
営業外収益合計	90	113
営業外費用		
支払利息	8	10
為替差損	240	—
固定資産撤去費用	0	4
その他	5	7
営業外費用合計	255	22
経常損失(△)	△458	△307
特別利益		
投資有価証券売却益	35	—
特別利益合計	35	—
特別損失		
投資有価証券評価損	18	—
特別損失合計	18	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△441	△307
法人税、住民税及び事業税	32	43
法人税等調整額	△164	△1,500
法人税等合計	△131	△1,457
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△310	1,150
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△310	1,150

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△310	1,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△447	342
繰延ヘッジ損益	△4	2
為替換算調整勘定	108	△12
退職給付に係る調整額	87	133
その他の包括利益合計	△256	466
四半期包括利益	△566	1,617
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△566	1,617
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	3,323	2,681	6,005
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,323	2,681	6,005
セグメント利益（△は損失） （営業利益（△は損失））	△590	296	△293

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	3,079	2,334	5,413
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,079	2,334	5,413
セグメント利益（△は損失） （営業利益（△は損失））	△601	203	△397